

○ レコードの内容及び留意事項【別表十(九)付表 配当可能利益の額の計算に関する明細書】(令和2年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
1	フォーマット区分	半角	9文字	○ 買換特例圧縮積立金個別控除額の計算は、「1009_01-1」を記録してください。 ○ 買換特例圧縮積立金個別控除額のうち当期において配当可能利益の額に加算する額の計算は、「1009_01-2」を記録してください。
フォーマット区分が「1009_01-1」(買換特例圧縮積立金個別控除額の計算)の場合				
項番	項目名	入力文字基準		留意事項
2	(空白)	-	0文字	記録不要。
3	特例適用条項_区分	半角	1文字	○ 特例適用条項について、租税特別措置法又は東日本大震災の被災者等に係る国税関係法律の臨時特例に関する法律(震災特例法)のどちらの条項か記録してください。 ○ 租税特別措置法の場合には「1」、租税特別措置法又は東日本大震災の被災者等に係る国税関係法律の臨時特例に関する法律(震災特例法)の場合には「2」を記録してください。
4	特例適用条項_第__条	全角	2文字以内	
5	特例適用条項_条__	全角	4文字以内	
6	特例適用条項_第__項	全角	2文字以内	
7	不動産の種類	全角	20文字以内	
8	買換特例圧縮積立金積立額	半角	16文字以内	
9	控除限度割合	半角	整数は2文字以内・小数は4文字以内	1を超える場合は「1」と記録することに留意してください。 (例) 0.501(50.1%)の場合 → 0.501
10	買換特例圧縮積立金個別控除額	半角	16文字以内	項番8×項番9の額を記録してください。
フォーマット区分が「1009_01-2」(買換特例圧縮積立金個別控除額のうち当期において配当可能利益の額に加算する金額の計算)の場合				
項番	項目名	入力文字基準		留意事項
2	買換特例圧縮積立金の積立事業年度(自)	元号	半角 1文字	○ 買換特例圧縮積立金の積立事業年度の開始日を記録してください。 ○ 元号には平成「4」又は令和「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
3		年	半角 2文字以内	
4		月	半角 2文字以内	
5		日	半角 2文字以内	
6	買換特例圧縮積立金の積立事業年度(至)	元号	半角 1文字	○ 買換特例圧縮積立金の積立事業年度の終了日を記録してください。 ○ 元号には平成「4」又は令和「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
7		年	半角 2文字以内	
8		月	半角 2文字以内	
9		日	半角 2文字以内	
10	不動産の種類	全角	20文字以内	
11	買換特例圧縮積立金個別控除額	半角	16文字以内	
12	前期までの加算額の累計	半角	16文字以内	
13	差引残額	半角	16文字以内	項番11から項番12を差し引いた額を記録してください。
14	目的取崩額	半角	16文字以内	
15	分配目的取崩額	半角	16文字以内	

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
16	貸借対照表に計上されている買換特例 圧縮積立金	半角	16文字以内	
17	当期加算額	半角	16文字以内	項番13×(項番14+項番15)÷(項番14+項番16)の額を記録してください。